

照井妃奈さん インターハイ優勝

第109回全国高等学校テニス選手権大会（8/6～8/8 宮崎県宮崎市 KIRISHIMA ヤマザクラ運動公園）において本校3年生の照井妃奈さんが女子シングルスで全国制覇を果たしました。本人が当初目標としていたベスト4を大きく上回る「優勝」というビッグタイトルを手に入れました。どの試合も楽な試合はなく、接戦のなかで常に自分のスタイルである「攻め」と「強気」のプレーを貫き勝利を呼び込みました。

春先から自分の弱点であるサーブを克服するため、始業前に毎日朝練を続け、その努力の成果が大きく実ったと言えるでしょう。インターハイは3年連続出場で、1年ベスト32、2年ベスト8と着実に力をつけ、そして3年で今回の結果に至りました。



テニス競技において団体・個人・男女を通して北海道の高校から優勝が出たのは長い歴史のなかでも初めてであり、この快挙に北海道のテニス関係者も驚きと同時に賛辞を送っています。まさに北海道テニス界の誇りと言ってもいいでしょう。

照井妃奈さん本当におめでとうございます。

大会結果

1回戦	照井妃奈	6-3	渡部 結衣	(新潟・新潟)
2回戦	照井妃奈	7-5	丸古 楊女	(広島・山陽女学園)
3回戦	照井妃奈	6-3	川出 莉子	(愛知・愛知啓成)
4回戦	照井妃奈	6-4	濱永 花季	(愛媛・新田)
準々決勝	照井妃奈	6-2	山崎 郁美	(千葉・秀明八千代)
準決勝	照井妃奈	8-5	神鳥 舞	(東京・早稲田実業)
決勝	照井妃奈	8-4	浮田 愛未	(埼玉・秀明英光)